

☑ プロジェクトの背景

近年、高齢者・独居者の孤独死が増加している。そこで、一関高専電気・電子系で得たモノづくりの専門知識・技術を応用して、見守りサービスを提供し、高齢者・独居者とその家族が安心して暮らせる社会を築きたいと考えた。

☑ 商品・サービス

電力情報を利用して、移住者の異変を検知する見守りアプリケーションサービスを提供する。付加要素として、消費電力の見える化を行い、電気利用のアドバイス機能も付与する。

☑ アピールポイント

- 孤独死のリスク減少や遺体の早期発見が可能。
⇒ 高齢者とその家族に安心感を提供。
- 広範囲にわたってビジネスを展開が可能。
(個人単位, 介護施設やアパートのオーナー等)
- 分電盤に小型モジュールを取り付けるのみでサービスを提供可能。
⇒ 見守り対象者の特別な動作は必要ない。
- アプリに半自動的に情報が反映
⇒ 見守る側の人に手間がかからない。
- 省エネルギー化や電力料金の削減に貢献。

☑ 事業展開

プロトタイプ作成

- ・ モジュール作成
- ・ AI学習モデル決定
- ・ webアプリ作成
- ・ LINE等で通知する機能

試運転

- ・ 電力測定の精度確認
- ・ アプリ動作の確認

本番稼働

- ・ 引き続きデータ収集
⇒ システムの改良
- ・ 追加機能の検討
- ・ メンテナンス
- ・ トラブル対応

